

# P & M 事務所通信

2008年 9月17日発行

発行：P & M 事務所通信 編集委員会

〒520-3004 栗東市上砥山 851-6  
Tel 0775-558-1796 Fax 077-558-1797  
e-mail : selp7@hukusi-shiga.net

P & M 事務所通信は、「上砥山」「紙と山」「Paper & Mountain」「Paper To Mountain」「紙 To 山」「紙が山のように」という意味です

## 選別作業場が完成

念願の段ボールの選別作業場が完成しました。  
作業場は、今年7月から取引の始まった㈱アルプス物流の廃棄段ボールに混入する紙以外の「ビニール」や「金属類」等の選別作業のために使います。  
選別作業の開始と同時に、近江学園や三雲養護学校、また、むつみ園からの実習生を受け入れていましたが、作業場完成までは、夏の酷暑にもかかわらず炎天下での作業が続きました。  
作業場の完成により、雨や暑さも凌げ、快適・効率的に作業が出来ることになりました。  
むつみ園から今年12月末までの5ヶ月間実習に入っている奥田 尚和(おくだ ひさかず)さんは、「雨が降っても大丈夫、仕事もやりやすくなりました」と話しています。  
作業場の整備にあたっては、滋賀県から「障害者職場実習設備整備事業費補助金」をいただきました、



完成した作業場



半自動結束機

木の香り漂う

作業場では、選別した段ボール箱を折りたたみ、省スペースで作業ができるようにするため、同補助金で半自動結束機も導入しました。  
これまでは、段ボール箱と仕切り用の段ボールをバラバラの状態でも保管していましたが、結束機の導入で効率的な保管と配送が可能になりました。

また、同補助金では、新たに障害者用トイレも整備しました。  
段差と狭さも解消し、だれもが使いやすくなりました。

これらの整備に係り障害者職場実習設備整備事業より、総額2,911,000円の助成をいただくことができました。



## トイレもきれいになりました

作業場等の整備により、より多くの方に実習をしていただきたいと考えています。  
今後の実勢受け入れの予定：滋賀大学付属養護学校、近江学園他

## 100年住まえる家づくり ~ 100年の住まいを造る会 ~

作業場、トイレは、『100年の住まいを造る会』のメンバーである、藤田工務店㈱の施工によるものです。100年の住まいを造る会は、自然豊かな琵琶湖のほとりで木の家づくりを通して暮らしのあり方を考え、人や地域とのつながりを育むことから100年暮らすことの出来る家づくりを目指している工務店・造園店・設計事務所のグループです。

また、メンバー企業は、「よい会社」「よい経営者」「よい地域づくり」を目的に、「地域・国民とともに歩む中小企業」の理念を掲げる滋賀県中小企業家同友会の会員企業です。

“顔の見える家づくり”をモットーに、森の木を伐採するところから始まり、製材・加工、そして施工と、家づくりの一連の流れも住まい手の立場で安心・安全な家づくりを行っておられます。

藤田工務店㈱の藤田雅樹専務は、施工期間中の忙しい中、「子供木工教室」を事務所2階で開いていただきました。参加した子供たちにとって、夏休みのよい思い出づくりになりました。

藤田さん ありがとうございます。



藤田 雅樹 専務